

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

事業名【新】災害支援ナース派遣体制整備費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療福祉連携推進課 看護係 電話番号：058-272-1111(内3275)

E-mail：c11230@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,865 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	3,865	0	0	0	0	0	0	0	3,865
決定額	3,865	0	0	0	0	0	0	0	3,865

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が令和6年4月1日付で施行されることに伴い、県が災害支援ナースの所属する各医療機関と協定を締結することが可能となった。協定を締結することにより、新興感染症の流行時や災害発生時などに、都道府県の要請で災害支援ナースを県内県外へ派遣することが可能となる。

災害支援ナース活動要領(案)によると、各都道府県は災害支援ナースの事故補償への対応として「傷害保険」及び「賠償責任保険制度」に加入することとされている。また、医療機関に所属しない災害支援ナースについては、県が直接雇用することで、派遣を行うことが出来るとされているため、該当者を雇用する。

(2) 事業内容

医療機関に所属しない災害支援ナースの報酬及び県が加入する傷害保険及び賠償責任保険にかかる保険料

(3) 県負担・補助率の考え方

災害支援ナースは、災害発生時等は県の要請に応じて活動することから、医療機関に所属しない者を県が雇用することは妥当。また、災害支援ナースが災害現場で安心して活動するため、県が保険料を負担する事は妥当。

(4) 類似事業の有無

災害派遣医療チーム体制整備事業費

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報酬	665	災害支援ナースの雇用に係る報酬
役務費	3,200	保険料等
合計	3,865	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

災害支援ナースの活動が続く限り実施。

(2) 国・他県の状況

厚生労働省が策定する「災害支援ナース活動要領」に、医療機関に所属しない災害支援ナースの雇用及び傷害保険及び賠償責任保険の加入が記載されているため、各都道府県が対応する。

(3) 後年度の財政負担

災害支援ナースの活動が続く限り実施。

(4) 事業主体及びその妥当性

災害支援ナースの所属する医療機関と県が協定を締結しているため、県が事業を実施するのは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 災害支援ナースが活動するにあたり、県が傷害保険及び賠償責任保険に加入する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

災害時等の不定期的な活動に関する予算のため、指標の設定は不可。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____
令和 3 年度	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____
令和 4 年度	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	災害時や新興感染症流行時は、県と協定を締結した医療機関が災害支援ナースを派遣し対応することとなるが、その災害支援ナースが安心して活動するために、事業の必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 災害支援ナースを定期的に養成する必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 災害支援ナースは、災害時や新興感染症流行時に活動するため、今後も当該事業を継続していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】